

金沢21世紀美術館 1月のプログラム

1
2011

2011年1月に実施される金沢21世紀美術館主催の催し、及び年末年始の休館・臨時閉館についてお知らせいたします。各催しの告知を貴媒体でお願いするとともに、当日の様態などを報道していただければ幸いです。各事業の詳細については決まり次第随時お知らせいたします。

1月にオープンする展覧会と関連イベント



New Exhibition

桑山忠明展 / Untitled: Tadaaki Kuwayama

1月8日(土)～
3月21日(月・祝)

1961年の初個展から50年、既存の芸術概念に挑み、「ピュア・アート(純粋な芸術)」を探索し続ける現代美術家、桑山忠明。東京藝術大学で日本画を学んだ後、1958年に渡米した桑山は、日本画の素材を用いながらも、画面から意味や感情を極限まで排除した絵画で、独自の表現を確立しました。1970年代には、ニュートラルな色と無機質な素材の選択により、作品は物質性を帯び、1990年代になると、複数の人工的なパネルが連続する空間表現へと展開します。

本展は、プロポーションの異なる大小の展示室や光庭など、当館の特徴ある建築空間を最大限に生かした新作《金沢21世紀美術館のためのプロジェクト》を通じて、現在進行形の桑山芸術を体感する機会となるでしょう。

桑山忠明 アーティスト・トーク

日時=1月8日(土) 14:00～15:30 会場=金沢21世紀美術館 レクチャーホール
料金=無料(ただし、当日の本展観覧券が必要) 定員=先着80名

学芸員によるギャラリー・トーク

日時=1月15日(土) 14:00～14:30 会場=金沢21世紀美術館 レクチャーホール
料金=無料(ただし、当日の本展観覧券が必要)



New Exhibition

ホンマタカシ ニュー・ドキュメンタリー

1月8日(土)～
3月21日(月・祝)

時代の乾いた雰囲気や、被写体との独自の距離感で知られるホンマタカシの写真。建築、波、東京の子ども、郊外風景など、さまざまなテーマを手がけ、その多くが長い時間をかけてシリーズ化されています。物語や感情を表現することを嫌い、被写体をただ映しとるというドライな視点は、表現か記録かを問われた時代から進んで、そのどちらに寄ることもない「ニュー・ドキュメンタリー」の名にふさわしいものといえます。本展では、従来のプリントのみならず、写真を元にしたシルクスクリーン、双眼鏡でのぞき込んで鑑賞するインスタレーション作品、イメージを集積した本、絵画など、さまざまな手法やメディアを用いた最新作を紹介しながら、写真が映し出す現実を通して「見ること」の意味を考え、写真とはいったい何か、に迫ります。

オープニング・トーク ホンマタカシ × 榎木野衣(美術評論家)

日時=1月8日(土) 11:00～13:00 会場=金沢21世紀美術館 レクチャーホール
料金=無料(ただし、当日の本展観覧券が必要) 定員=先着80名

◎合同プレスガイド 「桑山忠明展 / Untitled: Tadaaki Kuwayama」 「ホンマタカシ ニュー・ドキュメンタリー」

日時=1月7日(金) 13:30～14:30 (受付は総合案内にて13:00より) 会場=金沢21世紀美術館 レクチャーホール
内容(予定)=館長挨拶、アーティスト 桑山忠明氏・ホンマタカシ氏 挨拶、担当学芸員概要説明、ギャラリーツアー、質疑応答

※また下記のとおり内覧会、レセプションを行いますので、あわせてご参加ください。
内覧会:17:00～19:00 / レセプション:18:00～19:00

本資料に関する
お問い合わせ

金沢21世紀美術館 広報担当: 落合、黒田
〒920-8509 金沢市広坂1-2-1
TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2806
http://www.kanazawa21.jp
E-mail: press@kanazawa21.jp



開催中の展覧会と関連イベント



高嶺 格

Good House, Nice Body ～いい家・よい体

開催中～3月21日(月・祝)
長期インスタレーションルーム
プロジェクト工房

絵本を読もう

絵本『だれがすんでいるのかな』(五味太郎 偕成社)ほかを読んだあと、プロジェクト工房にできた“家”をスタッフと一緒に探検します。

日時=1月15日(土) 11:00～11:30 集合場所=金沢21世紀美術館 プロジェクト工房前

料金=無料 対象=子どもから大人まで *小さなお子さんは保護者の方とご参加ください

ギャラリー・トーク

日時=1月15日(土) 13:30～13:40 集合場所=金沢21世紀美術館 プロジェクト工房前

料金=無料(ただし、当日の本展観覧券が必要)

卯辰山・古家ツアー

解体・改修を待つばかりの、使われなくなった卯辰山の古家を、建築家・橋本浩司氏の案内で見学します。見学後は、東山の橋本氏の事務所で、古い建物とその再生に関するレクチャーを開きます。

日時=1月16日(日) 13:30～16:00 集合場所=金沢21世紀美術館 プロジェクト工房前 料金=無料

定員=10名(076-220-2801で予約受付中)



コレクション展

一目には見えない確かなこと *Invisible Reality*

開催中～4月10日(日)

ギャラリー・トーク

日時=1月29日(土) 11:00～11:40 集合場所=金沢21世紀美術館 レクチャーホール

料金=無料(ただし、当日の本展観覧券が必要)

絵本を読もう

展覧会に関連する絵本を読んだあと、スタッフと一緒に展示作品を見に行きます。

日時=1月29日(土) 14:00～14:30 集合場所=金沢21世紀美術館 授乳室前(キッズスタジオ横)

料金=無料 対象=子どもから大人まで *小さなお子さんは保護者の方とご参加ください



D&DEPARTMENT PROJECT

Only honest design can be recyclable

開催中～1月30日(日)
デザインギャラリー

本当のデザインだけがリサイクルできる

第3期:12月14日(火)～1月30日(日) 手を加え「もう一度欲しいと思うものに戻す」ことで、ロングライフデザインを選択するマーケット層を開拓し、現状の消費サイクルでは瞬時に流行遅れとなってしまう商品をしっかりと売り続ける仕組みそのものを展覧します。

1月のキッズスタジオプログラム



ハンズオン・まるびい!

かたちで遊ぼう

親子一緒に楽しめるスペースです。色々な形を並べたりつなげたりして、新しいカタチの世界を作れます。

日時=1月22日(土)*、23日(日)、29日(土)、30日(日) 13:00～16:00 (自由入場)

会場=金沢21世紀美術館 キッズスタジオ 料金=無料 対象=子どもからおとなまで(子どもは保護者同伴)

*コレクション展示

菱山裕子作品を、上記「かたちで遊ぼう!」時間中にキッズスタジオに展示します。

日時=1月22日(土) 13:00～16:00 (自由入場)

冬休み造形ワークショップ 「ぼくの手・わたしの手 ～手のひらカードを作ろう」

日時=1月8日(土)、9日(日)、10日(月)、15日(土)、16日(日) 13:00～16:00(自由入場)

会場=金沢21世紀美術館 キッズスタジオ 料金=無料 対象=子どもからおとなまで(子どもは保護者同伴)

1月のステージ/イベントプログラム



構成・演出・振付・映像・出演: 白井剛

THECO - ザコ

1月8日(土)、9日(日) <2回公演>

※公演スケジュールは下記をご覧ください。

シアター21

コンテンポラリーでエキセントリックな音楽作曲家たちと一人の舞踊振付家による、ライブハウスのようなパフォーマンス。THE performance COncert with COntemporary music COmposers & a dance ChOreographer.

『THECO-ザコ』は、ダンサー・振付家である白井剛がトヨタコレオグラフィーアワード2006にて『次代を担う振付家賞(グランプリ)』を受賞し、その副賞として制作した作品。2007年に東京で初演、2009年ルクセンブルグ公演を経て金沢で上演します。白井剛の金沢での公演は2006年『Apartment House 1776』、2007年『true/本当のこと』、2008年『Whiteout白井剛x大巻伸嗣』につづいて4回目となります。

構成・演出・振付・映像・出演: 白井剛 (AbsT、発条ト)

音楽・出演: 粟津裕介 (ロコロコード、発条ト) / 尾引浩志 (倍音S) /

スカンク (NIBROLL、パネセンパイ、MEXI) / 森川祐護 (Polygon Head)

照明: 関口裕二 (balance,inc.) 音響: 牛川紀政 舞台監督: 原口佳子

『むかしむかし中国で生まれた「喜」という漢字。「よろこび」を表すこの文字は、太鼓の形を象った上の部分と、唇の形を象った下の部分からできているような。音階やメロディーを奏でられる楽器が人の声だけだったその昔、人々は何かを叩いてリズムを奏で、そして歌を歌った。そのことが、すなわち「喜び」を表す文字となったのだ、と民族音楽の研究者が言っていた。そこには、歌いながら舞い躍る人々の姿も思い浮かぶ。そして現在。音楽とダンスの蜜月やいかに…。』(白井剛)

日時= 1月8日(土) 18:00開演 (17:30開場) ※終演後、出演者によるアフタートーク予定

9日(日) 14:00開演 (13:30開場)

料金=<全席自由・1ドリンク付>前売=3,000円 / 当日=3,500円

チケット取り扱い=金沢21世紀美術館ミュージアムショップ TEL 076-236-6072

ローソンチケット(Lコード: 59715) <http://l-tiket.com/> (ローチケ.com)モレシヤンのおしゃれ講座
Vol.6Black
-le Noir
Part IIフランソワーズ・モレシヤンのおしゃれ講座
～時代を読む vol.6

Black -le Noir part II 黒の歴史

1月29日(土) 14:00開演

(13:30開場)

シアター21

黒が存在してこそ、他の色があると言っても過言ではない。黒は古代から現代に至るまで、日常のあらゆるシーンでみることができるカラーです。黒の歴史は深く、歴史に裏打ちされた黒は、永遠に魅力を失うことはありません。黒の起源、黒と悪魔、流行(ア・ラ・モード)の黒、などをキーワードに、黒の歴史をお話頂きます。ファッションや文化に詳しいモレシヤンさんと一緒に、黒の歴史をよみといてみませんか。

前回につづき黒を着こなすポイントアドバイスもお楽しみに!

ドレスコード: 黒い装いとアクセサリー

料金=<全席自由・1ドリンク付>1,000円(当日精算)

定員=80名※定員に達し次第、締め切らせていただきます。

事前予約=webお申し込みフォーム(<http://www.kanazawa21.jp>の当日イベントページ参照)、

FAX(076-220-2802) または電話(076-220-2811交流課)にてお申し込みください。

プレスリリース 12月27日配信号

美術奨励の日 1月8日(土) (「コレクション展」無料)

市民がより美術に親しみ、豊かな心を育むよう、金沢21世紀美術館では、「美術奨励の日」を設けております。この日は、金沢市民の方が金沢21世紀美術館主催の「コレクション展」を無料で観覧できる日です。総合案内で金沢市民であることを証明できるもの(運転免許証、健康保険証、年金手帳など)を提示いただき、無料の観覧券をお受け取りください。

1月の休館日

1日(土) / 11日(火) / 17日(月) / 24日(月) / 31日(月)

年末年始の完全閉館期間

12月27日(月)～2011年1月1日(土)

年始の臨時開館日

1月2日(日)、3日(月)

開館時間 9:00～18:00

各展示会の開場時間 10:00～17:00 / プロジェクト工房 12:00～17:00 (チケットの販売及びご入場は開場の30分前まで)

カフェ・レストラン「フュージョン21」およびミュージアムショップ1、2の営業時間 10:00～17:30

なお、キッズスタジオ、託児室、アートライブラリー、茶室、市民ギャラリー、シアター21は閉場します。

金沢21世紀美術館 友の会の年末年始受付について

12月27日(月)～2011年1月3日(月)まで休業

12月27日～2011年1月3日まで、来館での入会・更新の手続きやポイント交換の受付はお休みさせていただきます。

新年は1月4日(火)から通常通り受付を行います。

ただし、ホームページからのオンライン入会手続きは年末年始も24時間行えます。

本資料に関するお問い合わせ

金沢21世紀美術館

広報担当: 落合、黒田

〒920-8509 金沢市広坂1-2-1

TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2806

<http://www.kanazawa21.jp>

E-mail: press@kanazawa21.jp